

令和 5 年 3 月 27 日 メルボルン交流抄

「メルボルンで日本人女子ラグビー選手のデビュー」

今回はオーストラリアのラグビーユニオンのクラブ「メルボルン・レベルズ」に入った日本人女性のラグビー選手（草野可凜選手）をご紹介します。

メルボルン・レベルズは、スーパー・ラグビー・リーグに参加するメルボルンのチームです。AFL やクリケットに押され気味ですが、メルボルンでもラグビーの人気は根強いものがあります。このチームではかつては日本の稲垣啓太選手らもプレーしていました。昨年 10 月、レベルズはコロナ禍で交流が途絶えていた日本のチーム（近鉄ライナーズ）との遠征交流試合を行うために大阪を訪れていました。試合は見れなかったのですが、用務帰国して大阪にいた私はレベルズの選手・コーチが滞在する宿舎を訪れメンバーを激励してきました。40 人近くの巨漢の選手たちが朝食のブッフェで食する量は想像以上のものがありました。主力のカーター・ゴードン選手（下写真右）、ニック・ジュースト選手（同左）も日本を楽しんでいました。今後選手の相互乗り入れも再開するものと期待しています。



そのレベルズには女性チームもあります。そのチームの右ウィング（14 番）のポジションで今年からレギュラー出場するのが草野可凜（くさのかりん）選手です。昨年メルボルン大学女子

7s スコットにセレクトされ、日本からメルボルンにきて7人制ラグビーをやっていたところ、シーズン終了後そのチームの監督にレベルズのトライアウトを受けてみないかと声を掛けられて入団テストを受けて合格。今年3月25日、AAMI パークでのクィーンズランド・レッズとの試合でデビューしました。小柄ながらも、持ち前の俊敏さ、足の速さを活かして見事なタックルを繰り返していました。相手のマークがきつく2人がかりでタックルしてくるので、今回は残念ながらトライには至りませんでしたが、次回以降に期待したいです。右サイドをすり抜けてトライを決める姿が目には浮かびます。頑張ってください。応援しています。

